

(別紙様式2)

令和2年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都道府県名： 熊本県
農業委員会名： 和水町農業委員会

I 農業委員会の状況(令和3年3月31日現在)

1 農業の概要

単位:ha

	田	畠				計
			普通畠	樹園地	牧草畠	
耕地面積	969	981				1,950
経営耕地面積	568	403	136	222	45	971
遊休農地面積	43	36				79
農地台帳面積	946	1,186	1,128	58	0	2,132

※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入

※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

	農家数(戸)
総農家数	982
自給的農家数	353
販売農家数	629
主業農家数	141
準主業農家数	99
副業的農家数	389

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	農業者数(人)
農業就業者数	827
女性	290
40代以下	69

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	経営数(経営)
認定農業者	130
基本構想水準到達者	0
認定新規就農者	14
農業参入法人	14
集落営農経営	21
特定農業団体	0
集落営農組織	21

※農業委員会調べ

2 農業委員会の現在の体制

新制度に基づく農業委員会

任期満了年月日 R 3 年 7 月 31 日

	農業委員	
	定数	実数
農業委員数	11	11
認定農業者	—	9
認定農業者に準ずる者	—	
女性	—	2
40代以下	—	1
中立委員	—	1

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	17	17	17

*現在の体制を記載すること

II 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
	1963 ha	615 ha	31.3 %
課 題	農地所有適格法人等への集積 担い手への集積		

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 令和2年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②／①×100)
619 ha	622 ha	46 ha	100.5 %

- ※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入
※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入
※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	町独自の農地流動化補助金事業の周知の徹底により、利用権の新規設定及び更新を促進する。(毎月)
活動実績	賃貸借契約期間が満了する者に対し、上記補助金の周知を徹底し、契約の継続や拡大を促進した。(毎月)

※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	目標値を、達成できた。
活動に対する評価	町補助金の活用等により、利用権の新規設定や更新ができた。

Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

新規参入の状況	平成29年度新規参入者数	平成30年度新規参入者数	令和元年度新規参入者数
	4 経営体	2 経営体	4 経営体
	平成29年度新規参入者が取得した農地面積	平成30年度新規参入者が取得した農地面積	令和元年度新規参入者が取得した農地面積
	2.4 ha	0.5 ha	0.6 ha
課題	毎年度、認定新規就農者の参入はあるが、もっと増加させなくてはならない。		

※1 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

※2 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

2 令和2年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②／①×100)
2 経営体	0 経営体	0.0 %
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④／③×100)
0.5 ha	0 ha	0.0 %

※1 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入

※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

※3 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	JAが奨励するなすの作付を中心に、町農林振興課と連携して新規参入を促進する。
活動実績	新規参入希望者に対し、農地のあっせん等を行った(随時)。

※ 活動実績は、目標の達成のために、何月何日に何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	新規参入者を確保できず、面積・経営体数ともに目標に届かなかった。
活動に対する評価	希望者に対して随時、農地のあっせん等を行っていたが、他市町で既に農地を耕作していた経営体であったため新規参入者とはならなかった。

IV 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

現 状 (令和元年12月現在)	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
	1,979 ha	74.7 ha	3.8 %
課 題	遊休農地の新規発生・増加。		

※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号の遊休農地の合計面積を記入

※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 令和2年度の目標及び実績

解消目標①	解消実績②	達成状況(②/①×100)
1.7 ha	9.7 ha	570.6 %

※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入

※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

3 2の目標の達成に向けた活動

活 動 計 画	措置の内容	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期
	農地の利用状況調査	56 人	8月～10月	10月～11月
	調査方法	農業委員及び農地利用最適化推進委員による全筆調査		
	農地の利用意向調査	調査実施時期：12月～1月		
	その他の活動	B農地の非農地化の徹底		
活 動 実 績	農地の利用状況調査	調査員数(実数)	調査実施時期	調査結果取りまとめ時期
		56 人	8月～10月	10月～11月
		調査実施時期 11月～1月	調査結果取りまとめ時期 12月～1月	
	農地の利用意向調査	第32条第1項第1号	第32条第1項第2号	第33条
	調査数：	293 筆	調査数：	823 筆
	調査面積：	19.6 ha	調査面積：	59.5 ha
			調査面積：	0 ha
	その他の活動	耕作放棄地に次期耕作者を探し、契約した。		

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	荒廃農地調査により評価を見直したため1号遊休農地が減少した。
活動に対する評価	来年度も、適切に農地の状態を評価していきたい。

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現 状 (令和2年3月現在)	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
	1,963 ha	0 ha
課 題	違反転用なし。	

※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入

※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して転用されている農地の総面積を記入

2 令和2年度実績

実 績①	増減(B-①)
0 ha	0 ha

※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入

3 活動計画・実績及び評価

活動計画	8月～10月の農地利用状況調査に、違反転用と思われる農地があれば、所有者に對し聞き取り調査を行い、必要があれば転用申請の指導等を行う。
活動実績	違反転用なし。
活動に対する評価	違反転用なし。

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 47 件、うち許可 47 件及び不許可 0 件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	申請書の審査を行うとともに、複数の農業委員と事務局で現地調査を行った。			
	是正措置				
総会等での審議	実施状況	関係法令・審査基準に基づき審議した。			
	是正措置				
申請者への審議結果の通知	実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明した件数			47 件
		不許可処分の理由の詳細を説明した件数			件
	是正措置				
審議結果等の公表	実施状況				
	是正措置				
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から	28 日	処理期間(平均) 20 日
	是正措置				

2 農地転用に関する事務（意見を付して知事への送付）

(1年間の処理件数: 35 件)

点検項目		具体的な内容			
事実関係の確認	実施状況	申請書の審査を行うとともに、複数の農業委員と事務局で現地調査を行い、必要に応じて聞き取りを実施した。			
	是正措置	—			
総会等での審議	実施状況	許可基準に基づき、転用内容や立地状況について、総合的に判断した。			
	是正措置	—			
審議結果等の公表	実施状況	議事録に記載の上、事務局に常備し、公表した。また、町HP上でも公開した。			
	是正措置	—			
処理期間	実施状況	標準処理期間	申請書受理から	28 日	処理期間(平均) 20 日
	是正措置				

3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況	
農地所有適格法人からの報告について	管内の農地所有適格法人数	13 法人
	うち報告書提出農地所有適格法人数	13 法人
	うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数	法人
	うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数	法人
	うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人	法人
	提出しなかった理由	
	対応方針	
農地所有適格法人の状況について	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数	0 法人
	対応状況	

4 情報の提供等

点検項目	具体的な内容		
賃借料情報の調査・提供	実施状況	調査対象賃貸借件数	447 件 公表時期 令和3年6月
		情報の提供方法:	全戸にチラシを配布した。
	是正措置		
農地の権利移動等の状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数	915 件 取りまとめ時期 令和3年4月
		情報の提供方法:	
	是正措置		
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積	2,128 ha
		データ更新:	随時
		公表:	
	是正措置		

※その他の事務

上記ⅡからⅥに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめるこ。

VII 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

	〈要望・意見〉
農地利用最適化等に関する事務	〈対処内容〉

	〈要望・意見〉
農地法等によりその権限に属された事務	〈対処内容〉

※ II～VIの事務について、活動を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載

VIII 事務の実施状況の公表等

1 総会等の議事録の公表

HPに公表している	その他の方法で公表している

2 農地等利用最適化推進施策の改善についての意見の提出

意見の提出件数 件

提出先及び提出した意見の概要	

3 活動計画の点検・評価の公表

HPに公表している	その他の方法で公表している